

④国内最速となる時速320キロで営業運転する東北新幹線はやぶさⅡ16日前、福島県須賀川市で共同通信社へりからJR東京駅で行われた、E6系スーパーこまちのデビューを祝う式典16日午前



せる黄金色だ。愛称はスーパーこまちで、速度は従来のE3系の275キロから300キロへアップした。午前6時20分ごろから東京駅でE6系のデビューを祝う式典があり、なまはげが大鼓をたたきながら演奏。午前6時56分、スーパーこまち3号が警笛を鳴らし出発すると、大勢の鉄道

病児に寄り添う療養支援士認定 都内6人 心理支援

病児や障害がある子どもが20歳未満で、東京都内から東京、茨城、神奈川、石川、大阪の5都府県にある病院小児科病棟で勤務する。療養支援士は、病児や障害を子ども自身が理解して受け止められるよう支えたり、痛みが伴う治療が必要な子どもに絵本などを使ったり分かりやすく心の準備を促したりするのが仕事。同協会による認定は今回が2回目で、巣立った支援士は計11人となった。

# 「依存症 見守る人いれば回復」

薬物やアルコール依存症の先進的な回復支援で知られるNPO法人「栃木ダルク」(宇都宮市)が設立10周年を迎えた。昨年には全国でも数少ない女性専用の入寮施設をオープン。「居場所をつくり、地域全体で支える仕組みが必要だ」と訴える。

## NPO栃木ダルク 先進的支援で10年

16日に宇都宮市で開かれた記念フォーラム。参加者は依存症は自力での回復は難しいが、見守ってくれる人がいれば必ず変わる」と話した。栃木ダルクは2003年設立。入寮型と通所型の施設や農場を備え、昨年の入寮相談は約120件に上った。入寮者の8割は覚せい剤とアルコール依存。回復までのプロセスを5段階に分け、カウンセリングや「達成感」を味わうための農作業、就労支援など、さまざまなプログラムを取り入れている。依存症から脱し、そのままスタッフとして働く人も少なくない。

課題は女性への支援不足だ。国内の女性専用施設は男性に比べ、圧倒的に少ない。

### 栃木ダルク入寮相談件数の推移

2003年	設立
08年	約60件
09年	約90件
12年	約120件 (女性専用施設オープン)

## 女性ケア課題 足りぬ施設

背景について、栃木ダルクの栗坪千明理事長(44)は「女性の場合、親や恋人から精神的・肉体的な虐待を受け、薬物などに手を染める人が多い」と指摘。トラウマ(心的外傷)の治療も必要で、男性より数年長くかかるケースもあり、人員や資金の確保が難しいという。栃木ダルクは09年から栃木県と連携。薬物使用の初犯者に、感情や思考をコントロールする認知行動療法も行っている。栗坪理事長は「薬物問題は取り締まりに重点が置かれていて、根本的な解決には、依存症者や家族への支援が必要だ」と話した。

## 将棋アマ名人戦 安里さん敗れる

8強まであと1歩

第36回朝日アマチュア将棋名人戦全国大会(朝日新聞社主催、日本将棋連盟後援、日本アマチュア将棋連盟協力)が16日、東京都港区のチサンホテル浜松町で始まった。南部九州プロック代表として出場した原職員(安里光太郎さん(31))は、1回戦で信

## 大塚アナが再入院



フジテレビは16日、急性リンパ性白血病のため自宅で療養していたフリーアナウンサー大塚範一さん(64)の再入院を再発により、再入院すると発表した。定期検査で判明したという。大塚さんは4月スタートの同局の情報番組「アゲるテレビ」の司会として本格復帰する予定だったが、出演は当面見合わせる。大塚さんは2011年11月に入院し、その後、メインキャスターを務めていた「めざましテレビ」を降板。昨年10月に退院し、自宅で療養していた。

初出場の安里さんは目標にしていた8強入りにあと一歩届かなかった。8強に進めばプロの公式戦に出場する権利を得る。「何回あるかも分からないチャンスだったのに」と悔しがった。

第611回 トトゴール3 (16日発表)

仙台	②	柏	①
横浜M	②	磐田	①
鳥栖	③	川崎	③
1等	257,230円		36口
2等	5,040円		1,226口

(注) 各チームの得点結果は「0点=④」「1点=③」「2点=②」「3点以上=①」の4通り。☆=試合中止。

## 犠牲児童にも卒業証書

宮城・石巻の大川小 東日本大震災の津波で、児童・

教職員計84人が死亡、行方不明となった宮城県石巻市の市立大川小は16日、間借り先の市立飯野川第一小で卒業式を開いた。

犠牲となった児童にも卒業証書が授与され、それぞれ保護者に渡された。卒業するのは震災発生時、4年

生だった男女各18人いたが、1人が行方は転校した。

2013.3.19

# 薬物依存 家庭から改善

## 沖縄ダルク、家族向けセミナー

### 縄ダルク



「生懸命に頑張ってきたのに、この病を治すことが出来ず」と話す林隆雄理事長

### 縄家族



「薬を使わない生き方を仲間から学ぶのがダルクだ」と述べる岩井喜代仁代表

## 親の子離れが必要

### 全家族連合会 林隆雄理事長

薬物依存症からの回復などに取り組む沖縄ダルク（森廣樹代表）は9日、依存症の子もいる家族向けのセミナーを宜野湾市内で開いた。全園薬物依存症者家族連合会の林隆雄理事長と、茨城ダルクの岩井喜代仁代表が講演。親が子供のために自身を犠牲にして居ぬべしとする「共依存」が、結果的に本人が薬を使い続ける環境をつくっている問題を指摘。親の子離れや、これまでの自身の子供への接し方などをあらためる必要性を訴えた。県内外から約40人が参加した。

## 仲間の生き方学ぶ

### 茨城ダルク 岩井喜代仁代表

愛知県内に住む林さんは、息子が中学時代からシンナーを始めたが、気づいたのは高校を中退して「おかしい」と感じた18歳の時だったという。買ったとされた車からシンナーの袋が出てきたため聞いた。息子が「友達やっていた」と答えた。その返事を信じていたが、交通事故を起こすトラブルもあり、息子は自宅の部屋でシンナーを吸い続けて閉じこもりになったという。薬物からの解放を期待して精神科のある病院に行っただけが、処方して入院させただけでは薬物依存の根本治療に至らなかった。結果、「処方薬依存」になった。その後、別の名工場のクリニックに3年半通っても治らず、そこには回復者もその家族がいなかった。

岩井さんは「ダルクは薬をやめさせる場所ではない。薬を使わない生き方を仲間から学ぶ所だ」と参加者へ理解を促した。

薬物依存症の背景には、親が子供の起こしたトラブルの尻ぬぐいをするなど、接し方の問題があるとの認識を示し、「薬物依存症という病気を治す」ことが重要だと強調した。

だど分かった。ダルクへの入寮で息子を「突き放す」という決心まで約10年かかった。

以前は、息子がシンナーをやめれば済むことだとして思っていたが、しかしダルクの家族会で、薬物を続ける環境をつくってきた親の問題に気づいた。「薬物依存症が本人の病気なら、私たちが親は共依存症という親子関係の病気だ。子供を何とかしたい」と思っても、親は薬物依存症には何もできない。林さんは「私たちが一生懸命話を聞いてあげよう」と、この病気を治していくことが必要だ」と強調した。

## 死別の悲しみ「正常な反応」

### 鈴木さん、グリーフの基礎知識伝える



鈴木剛子さん

メモを取りながら真剣な表情でグリーフケアについて学ぶ参加者＝西原町幸地



死別など喪失体験の悲しみを癒やす支援「グリーフケア」について学ぶ講座が14日、西原町のアドベンチストメティカルセンターであった。グリーフ・カウンセラー・センター代表の鈴木剛子さんが、遺族の心に寄り添う大切さやグリーフの基礎知識について、参加者30人に伝えた。グリーフワークおきなわの主催。講座では死別体験がストレスであり、体験者の発病率や死亡率は、非体験者に比べて高いことが学問的に実証されていることが紹介された。

鈴木さんは、現代社会が死を拒絶、または忘れようとしているとするアーネスト・ベッカーの研究を引用。死について話していくと霧雨の社会、死期の迫った人や死別体験者は孤独感や疎外感を持つようになったと説明した。「グリーフは正常な反応であり、病気ではない」と強調した。

鈴木さんは東日本大震災の被災者の遺族が、大切な人を失いグリーフを体験している人が多いと指摘。震災を機会に、苦しみや痛みを受け入れる社会「グリーフ・フレンドリー」になることを期待した。そのために「みんながグリーフを理解することが望ましい」と呼び掛けた。夫を亡くした自身の経験を語り、喪失に「意味づけ」をするため、誰かに経験を語る「ナラティブ」の有効性を指摘。

「語ることで自分を客観的に見ることができ、完全に喪失に支配されず済む」と述べた。参加者は喪失体験を書き記す演習を行い、グリーフワークについて学んだ。

### BOOK

#### 「響」はストレスが消える

手帳なストレス管理法を伝授する本。脳の扁桃体神経を活性化させる、ストレスに負けない心身に入るといえる。そこで筆者は、自分、その日の行動を記録することを勧め、食事内容、睡眠時間、自分を見つめ直すことを繰り返すことが大切。

ハンゴン、携帯電卓の長時間利用は機能的にゼロトンを不足を引き起す。ストレス軽減のために生活を真直した。

扶桑社 1,600円



2013.10

### 富里 純子

教職に就いている母に、「退職したら何がしたいか」と聞いたことがある。

旅行でも、趣味を満喫するでもなく、「毎日布団を干したい」。それが答えだった。まはゆい太陽の下、部屋の窓を開けて風を感じながら布団を干す。結婚を機に仕事を辞め、専業主婦になった私にとっては当たり前の家事なのだが、母にとっては特別なことだったのだと思う。

### この生き方

幼いころ、友人をうらやましく思っていたことがあった。小学校に入學し、運動会まで両親の姿はなく、

## 病気があります。

あなたの顔に紅くまだらなシミがあったら、それは、「日光角化症」かもしれません。

「日光角化症」は、長年にわたって日光（紫外線）を浴び続けてきたことにより、顔や頭部に発症する皮膚の病気です。60歳以上の方に多く、進行すると、一部の方では、転移の危険性がある皮膚がんになる可能性もあります。

## フリーマガジン 宅建情報

インターネットでお部屋探し (タイムス住宅新聞社の不動産情報検索サイト)

沖縄 じゅうなび 借 賃

- アパート
- マンション
- 一戸建て
- 店舗事務所
- 土地
- 一戸建て
- マンション
- アパートビル

# 薬物による犯罪 刑罰か治療か

## 殺人未遂事件茨城で実刑判決

茨城県土浦市で2011年、覚せい剤使用後に起こした殺人未遂事件で水戸地裁は3月13日、被告に実刑判決を言い渡した。違法薬物の使用による犯罪の再発防止に必要なのは「刑罰」か「治療」か。刑務所では依存者への指導プログラムが導入されているが、実効性には課題が残り、刑罰と治療を組み合わせた議論も進んでいる。

「姿なき『声の人』と完全に別れたい。精神病と幻聴の治療を刑罰に入れてほしい」。提剛被告(36)は3月7日、水戸地裁の最終意見陳述で裁判員に訴えた。長年の覚せい剤使用で幻聴が続き、男の声で「殺してみろ」と挑発する幻聴がやまず事件を起こしたという。公判中も「ラジオのように聞こえ続けている」と話した。

判決は、覚せい剤による心神喪失状態を理由とした無罪主張を退け、責任能力を認定。「覚せい剤使用は被告の意思に基づいた」とした。担当弁護士は「気合や規範意識では解決しない。幻聴はやまないのに出所後は自由で、治療も強制できない。本当によかったのか」と漏らす。

警察庁によると、11年に覚せい剤取締法違反容疑で摘発されたのは約

## 刑期中に脱依存プログラム



男子中学生が刃物で刺されたホームセンターの駐車場を調べる茨城県警の捜査員ら。2011年1月、茨城県土浦市

茨城県土浦市の中3刺傷事件。2011年1月4日、土浦市の店舗駐車場で、当時中学3年の男子生徒が包丁で背中を刺され重傷を負った。茨城県警は殺人未遂容疑で提剛被告を逮捕。水戸地裁は「覚せい剤による心神喪失状態で、刑事責任は問えない」として殺人未遂罪は不起訴としたが、12年1月、水戸検察審査会が起訴相当と議決。地検は再捜査で同年6月に一転起訴した。

1万2千人。再犯者の割合は約59%に上る。薬物依存者の民間リハビリ施設「茨城タルク」(茨城県結城市)代表で、自身も17年間の使用歴がある岩井喜代仁さん(65)は「薬物依存は治らない病気。今日一日を積み重ね、やめ続けるしかない」と強調する。

違法薬物による受刑者は06年の法改正で、刑務所での依存離脱指導プログラムの受講を義務づけられたが、「薬のない隔離空間で、使わないと誓えるのは当然」(元受刑者)との声も。出所後に再び薬物に手を出すケースも多発し、刑期中に処方された睡眠薬などの依存症になり、別の精神障害を併発する人も多いという。

違法薬物の使用や、比較的軽い罪で初めて刑務所に入る受刑者を、刑期中から社会で生活させ、更生の機会を与える「一部執行猶予制度」を盛り込んだ刑法等改正案などの関連法案が閣議決定された。実現すれば、保護観察所が猶予期間の薬物使用者に、病院やタルクなどで依存脱却プログラムを受けるよう指示できる。

しかし、法改正ですべて解決できるわけではなく、岩井さんは「刑務所で何の薬を飲み、どんな状態だったか。出所後も民間施設との情報共有が不可欠だ」と指摘する。



## 優雅に欧風蚤の市

### マリ-展 食事・雑貨 長蛇の列



蚤の市の出店には長蛇の列ができた=31日、県立博物館・美術館

「マリ-・アントワネット物語」に合わせた「オーブンカフェ&蚤の市」が31日、那覇市の県立博物館・美術館であった。欧風のスイーツやアンティーク雑貨店など20店が出店し、長

蛇の列ができた。

会場ではチェロやジャズギターの生演奏も。来場者はワインを片手に、「悲劇の王妃」アントワネットを生んだヨーロッパの文化を楽しんだ。

アントワネット展を見るため同僚と訪れた会社員の呉屋紗織さん(31)は「西原町はクレープに似たフランスの郷土料理、ガレットの列に並んだ。旅行で食べただけ、沖縄ではなかなか



## 舞

けどこれからいを入れて踊った様子。6日午後2時のタイムスホ祭連続出演者へる。

機会がない。博物館は臨時開館ネット展は

タイムス女性倶楽部  
生物学者の池田清彦さん講演

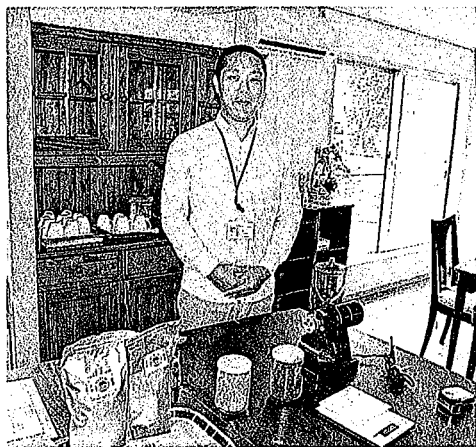
# 社会復帰へ就労支援

## 依存症対象に施設

### 横山代表 「次のステップに」

【宜野湾】アルコール依存症や精神疾患などの治療を受けて就労を目指す人たちを支援する、県の補助を受けた就労継続支援施設（B型）「アンダーザセイムスカイおきなわ」（横山順一代表）が1日、市大謝名に開所する。横山代表は「社会とのつながりを感じられ、就労につながるよう支援したい」と意気込んでいる。

### 宜野湾 商品製造も



「利用者が社会とつながれるよう手助けをしたい」と話す横山代表。宜野湾市大謝名「アンダーザセイムスカイおきなわ」

同施設は、アルコールや薬物をやめることはできたものの、断酒会などの自助グループの開催まで「日中の過ごし方が分からない人や、うつ病などの精神疾患で仕事に就いていない期間が長く、社会復帰に不安を感じている人などを対象としている。

海外から輸入したコーヒーを、利用者が加工し販売する。浦添市と西原町に畑を準備。利用者が苗から栽培し、数年後には同施設産のコーヒーを販売する予定だ。ジェルキャンドルの製作販売や自立に向けた調理実習、履歴書の書き方の指導なども行う。

横山代表は「社会からいったんはずれると、多くの人が社会に戻るまでに壁がある。まずはここで羽を休めてもらって次のステップにつながるよう支援していきたい」と話した。問い合わせは同施設、電話098(9545)1692。

「戦争に加担  
心痛く



〈6番戦〉柵際で龍星電撃（右）の強烈な腹取りが決まり、横倒しとなる大屋天—うるま市石川多目的ドーム

## 龍星電撃、速攻でV

### 新屋慶名大会 強烈な腹取り

## 闘牛

新屋慶名大闘牛大会（主催）  
・新屋慶名闘牛組合、後援・  
沖縄タイムス社）が31日午後

には、組合しかなかったからね。  
ストライキやピケの時はいつもおにぎりを作り、一生懸命闘った。でも、71年の11

スマートフォンアプリ「タイムスAR」をダウンロードし、カメラを写真にかざすと動画が見られます。



スマホ  
で動画

1時から、うるま市石川多目的ドームで行われた。「長堂畜産35周年記念、巳年厄年払い」を兼ねての大会で、新屋慶名としては2009年以来4年ぶりの開催だった。地元や県内各地からの闘牛ファンや観光客など約700人が詰め掛け、次々に繰り広げられた10組の対戦を楽しんだ。  
3番戦だけが45分を超える異例の大長期戦となったが、そのほかはすべて10分以内で

## 新屋慶名大闘牛大会

優勝：龍天龍鬼丸  
殊勲賞：雷神勇志パンダ  
敢闘賞：泰貴笑軍  
技能賞：武装戦線牙狼  
対戦結果 左側が勝牛

牛名	対戦時間	牛名
龍天龍鬼丸	2分38秒	短角頑力皇
武装戦線牙狼	8分19秒	長堂尾白J.r